

ここが聞きたい

ズバリ町政を問う

一般質問は議員個々の自由編集（会議録にもとづき）で掲載しております。詳細は会議録をご参照ください。掲載順は質問順としています。

生涯学習 10年を経た課題は!

答弁：生きがい環境づくり

二宮 美津代 議員



二宮 社会教育課を生涯学習課に名称を変更した意図は何か。
町長 今まさに生涯学習の大事な時期を迎え、さらに推進し、新たな展開

も期待したい。

二宮 名称変更して新たな取り組みをする考えがあるのか。
町長 新たな展開とまではいかないが、意識改革につながるの思いを持っている。

二宮 生涯学習をまちづくりの中心とし、テーマとなる核を明確化すべきではないか。
町長 健康づくり、生きがいづくりが核である。

二宮 核を中心に、各課

が連携し、町を挙げてや

つていく体制づくりが

町長 限られた陣容の中では、あれもこれもできない事情もある。

（その他の質問）

●消費生活センター新設

●性的虐待予防教育



▲名称変更された生涯学習課

学校教育

午前5時間制の検討

答弁：校長会と協議

吉田 耕二 議員



吉田 学習指導要領が改訂され、来年度から全体の授業時間が増え、ストレスのかかる厳しい時間割を余儀なくされる。それに対してどのような手段を講じるのか。
教育長 本町では、2学

期制を実施している。小学校の一年から四年までは週一コマ増えても大丈夫だが、五、六年になると少々厳しくなる。

学力向上推進委員会ですっかりと検討していく。

吉田 教育学者である森信三氏が教育再建の根本策として、午前5時間制を提唱してある。午前に授業を集中し、一日の学校生活を有効に活用しようというもの。
検討する考えはないか。

教育長 教育課程をどのように実施していくかに関わってくる。又一度実施すると変更が非常に困難。
校長の権限と責任において行うべきもの、校長会と協議をしていきたい。

地域福祉 住民参加で計画策定

答弁：まだ手が及ばない

丸山 真智子 議員



丸山 高齢者等見守り事業の実施、居場所づくり、災害時の要援護者（障がい者も含む）支援体制づくりのためにも、早く町が住民参加で地域福祉計

画を策定すべきでは。

町長 県内での策定は14市町村。結論は非常に課題が多い時にそこまで整備できない。社協との連携を深めていきたい。
丸山 地域のみんなで話し合う課程が大事で、策定は大変だが必要。

捨てる猫・犬なくすには
答弁：再認識し啓発する

丸山 猫・犬の殺処分数は福岡県が全国一です。

苦情も多いと思うが、動物を捨てるのは犯罪であることを啓発し、不幸な猫・犬をなくすには不妊・去勢手術の広報活動も必要と思う。取組みを

生活環境課長 この問題は非常に困っている。虐待とか無理な処分をしなくて済むように、住民に意識の啓発を行う。

（その他の質問）

●耕作放棄地の解消



▲動物愛護ポスター